

第1回碧南市まなびさぽーと資金支給審査会 会議録

日時

令和3年6月18日（金）午前10時～10時45分

場所

碧南市役所4階 庁議室

出席者及び欠席者

- (1) 出席者
- 碧南高等学校長 鈴木尚哉
 - 碧南市主任児童委員代表 鈴木政枝
 - 西端中学校長 山田忍
 - 中央中学校長 加藤智子
 - 学校教育課長 小澤徹
- 欠席者
- 中央中学校PTA副会長 脇門美佐
- (2) 事務局職員
- 教育長 生田弘幸
 - 教育部長 岡崎康浩
 - 庶務課長 堀田葉子
 - 庶務課長補佐 亀島有香
 - 庶務課主事 梅木純一

傍聴者 0人

会議内容

- 1 開会
- 2 碧南市まなびさぽーと資金支給審査会委員の任命について
- 3 教育長あいさつ
- 4 会長あいさつ
- 5 副会長の指名
- 6 碧南市まなびさぽーと資金制度について
- 7 議題
 - (1) 令和3年度碧南市まなびさぽーと高校生新規申請者の認定について
 - (2) 令和3年度碧南市まなびさぽーと高校生継続申請者の認定について
- 8 その他
 - (1) 碧南市まなびさぽーと中学生の部について

(2) 次回開催予定について

9 閉会

議事の要旨

1 開会

開会を宣言。

2 碧南市まなびさぼーと資金支給審査会委員の任命について

改選の年であるため、6名を新たな委員として任命した。

任期は、令和3年4月1日から令和5年3月31日までとする。

3 教育長あいさつ

(教育長のあいさつ。)

4 会長あいさつ

(会長のあいさつ。)

5 副会長の指名

山田忍委員を副会長とすることに決定した。

6 碧南市まなびさぼーと資金制度について

事務局から、参考資料1により、まなびさぼーと資金制度について説明。

(質疑なし。)

7 議題

(1) 令和3年度碧南市まなびさぼーと高校生新規申請者の認定について

事務局から資料1(個人情報等があるため、資料は非公表)により説明。

新規申請者は2名。

会 長：ご自由に発言、審議お願いいたします。

(質疑なし。)

審議の結果、新規申請者2名とも認定した。

(2) 令和3年度碧南市まなびさぼーと高校生継続者の認定について

事務局から資料2(個人情報等があるため、資料は非公表)により説明。

継続申請者は1名。

(主な質疑)

委 員：同じ家族内で兄弟姉妹がいた場合、同時に申請をしてまなびさぼーとを

受けることは問題ないのでしょうか。

事務局：個人への支給ということで同時に申請していただき受けていただくことは問題ありません。

審査の結果、継続申請者1名を認定した。

8 その他

(1) 碧南市まなびさぼーと中学生の部について

事務局から参考資料2により、まなびさぼーと資金中学生の部について説明。

(主な質疑。)

委員：中学生の部の科学コンクールには、どのぐらいの申し込み件数があるのでしょうか。

事務局：令和2年度は、156件の申し込みがあり、令和元年度は、1,500件程の申し込みがありました。

令和2年度は、コロナの影響で、夏休み期間が短縮されたことにより、各生徒のできる範囲内で申し込みをしてもらったため、例年より少なくなっています。

委員：参考資料2に、提出されたレポートについては返却されず、碧南市の中学生の教育に使用すると記載がありますが、どのような活用をされているのでしょうか。

事務局：レポートについては、次年度の生徒たちへの参考資料としたり、文化祭や理科室等に展示をしたりしています。

優秀作品については、碧南市のホームページへ掲載をしており、過去の作品も閲覧できるようにしています。

このように公開等をするため、著作権や著作権の関係は、教育委員会の方に譲渡いただくということで、参考資料2のように、記載をしています。

(2) 次回開催日について

10月20日(水)午前10時から 市役所2階会議室1で行うことを伝えた。

(3) 全体を通しての質疑

(主な質疑。)

委員：現在のまなびさぼーと資金の基金運用状況において、高校生の部では1

年度あたり最大限何人受けることができそうでしょうか。

事務局：現状では、8名までは受けていただける予算があります。

委員：もし、9名以上の対象者が出てきた場合、予算が足りなくなると思うのですが、その場合はどうするのでしょうか。

事務局：市の補正予算要求を行い、予算を確保したいと考えております。

委員：ここ数年、高校生のまなびさーとに申請をする件数が減ってきていますが、どのような制度周知をしていますか。

事務局：各学校で制度周知をしていただいておりますが、様々な奨学金制度があることから、他の奨学金制度の案内に紛れてしまって、まなびさぼーとを知ってもらえていないかもしれません。

今後につきましては、就学援助制度を受けている中学3年生の家庭について、就学援助の通知と合わせて、まなびさぼーとの案内も同封して周知を図っていきたいと考えております。

9 閉会

閉会を宣言。